

## 2022年度の維持管理活動の計画

## 【目次】

1. 2022年度の維持管理活動計画	P2
2. 維持管理作業（9月7日（水））の計画（協議会実施分）	P4
3. 維持管理作業（9月7日（水））の計画（一般募集分）	P5
4. 維持管理作業（10月12日（水））の計画	P6
5. 維持管理作業（11月9日（水））の計画	P7
6. 維持管理作業（12月7日（水））の計画（協議会実施分）	P8
7. 維持管理作業（12月7日（水））の計画（一般募集分）	P9
8. 維持管理作業（1月11日（水））の計画	P10
9. 巡視（1月18日（水））	P11
10. 竹林の拡大防止に向けた管理（案）	P12
11. サクラソウの移植計画（案）	P13
12. ボランティアを取り込む仕組み	P14

## 【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から生物の位置に関わる情報などは非表示としています。  
ご了承下さい。

# 1. 2022年度の維持管理活動計画

●2022年度は以下の維持管理活動を実施する予定です。

- 上池
  - ・上池旧流路整備地およびモトクロス場跡地整備地Aのオオカワヂシャは5月作業時に繁茂が拡大していることが確認された場合、実施します。
  - ・上池モトクロス場跡地Aの法面において、今年度の12月オギ除去・土壌攪乱作業については、目標種の再発生効果を検証し必要に応じて実施します。
- 中池
  - ・中池広場においては、本田航空の協力をいただき外来植物の抑制を行います。
  - ・サクラソウ群落再生地を中心に、一般参加者と外来植物の除草とタケの管理を実施します。
- 下池
  - ・移植したハンノキの育成状況を踏まえて、適宜実施します。
  - ・2019年度整備地に発生したハンノキ幼木について、順調な生育を促すため、幼木周辺の除草を実施します。

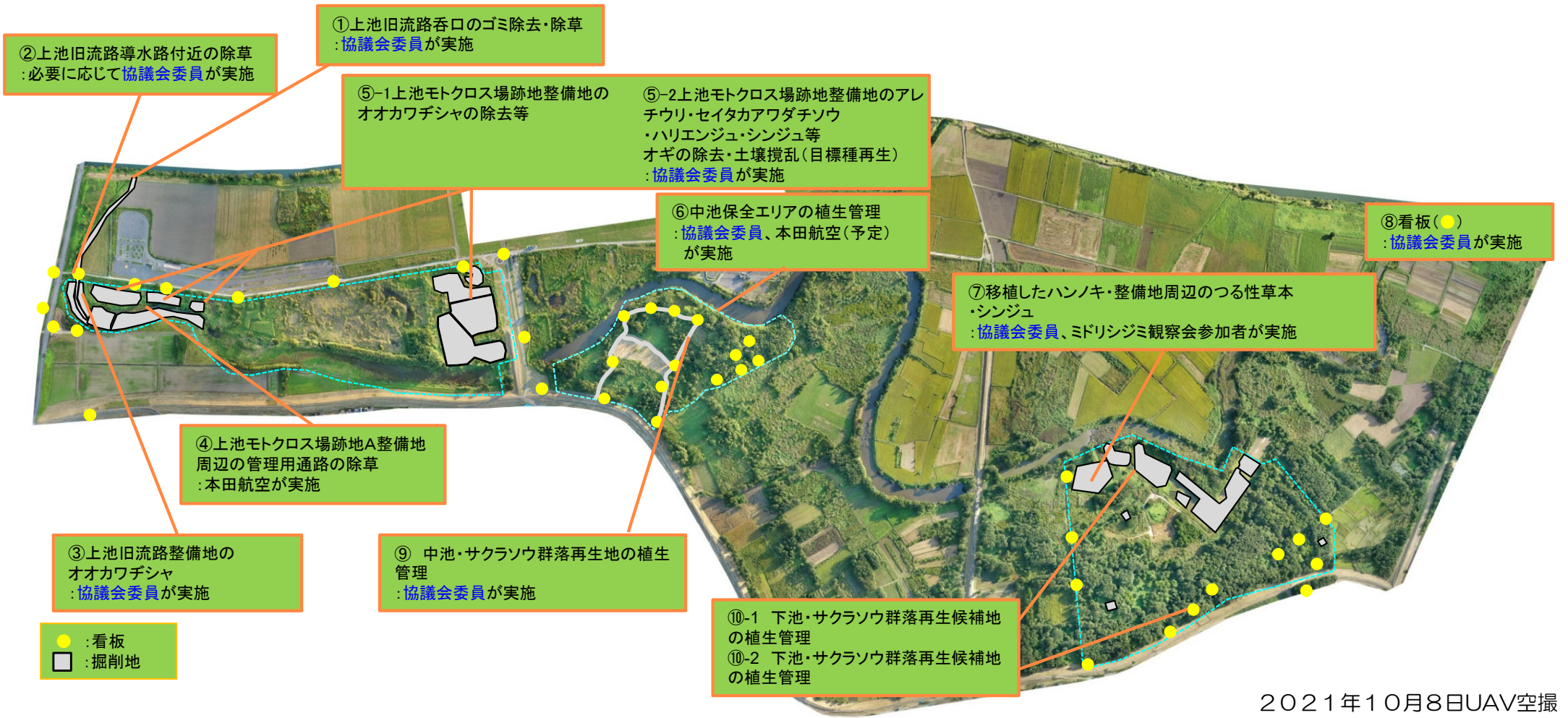
第52回協議会（2022年3月1日開催）にて承認された「2022年の維持管理計画」に基づき、維持管理活動を行います。

## ＜2022年度の維持管理計画と対象箇所＞

青字：2021年度との変更箇所  ：実施済み

地区・管理対象		維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
上池	旧流路整備地	①呑み口						7日(水)							協議会実施	
		②導水路	通路付近の除草：適宜													必要に応じて協議会実施
		③整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5・6月の開花時期に1回		18日(水)	15日(水)										協議会実施
	モトクロス場跡地整備地	④通路	管理用通路の除草：適宜													本田航空が適宜実施
		⑤-1 整備地	植生管理（オオカワヂシャの除去等）：5・6月の開花時期に1回													必要に応じて実施します。 協議会実施
	⑤-2 整備地	植生管理（オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ）の除去等）：9月・11月 オギの除去・土壌攪乱（目標種再生）：必要に応じて12月に実施						7日(水) アレチウリ		9日(水) ハリエンジュ	7日(水) オギ除去				目標種の再発生効果を検証し必要に応じて実施します。 協議会実施	
中池	保全エリア	⑥保全エリア・通路	植生管理（オオブタクサ、シンジュ、クワ、在来つる性植物（カナムグラ・クズ・ツタ類）の伐採）：4月・5月・6月・9月・10月・11月 保全エリアの除草：適宜	13日(水)	18日(水)	15日(水)		7日(水)	12日(水)	9日(水)					協議会実施 +一般参加者	
			21日(木)サイサン 新人研修にて実施													現地状況に応じて実施する可能性があります。 本田航空が適宜実施
	サクラソウ群落再生地	⑨再生地3D	植生管理（移植候補地の外来植物除草・ヨシ・タケの伐採等）：4月～10月に毎月 冬刈り：11～1月に毎月	13日(水)	18日(水)	15日(水)		7日(水)	12日(水)	9日(水)	7日(水)	11日(水)			協議会実施	
下池	ハンノキ移植地	⑦実施計画範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本、アレチウリ・クズの除去、下池幼木箇所除草：6月、9月			15日(水)		7日(水)							7日(金)つばさ北小学校の児童が移植した草花の苗の周辺を除草するため、実施日を変更します。 協議会実施	
	サクラソウ群落再生候補地	⑩-1再生候補地	植生管理（移植候補地の外来植物、つる性草本等の除草）：－ 植生管理（移植候補地の冬刈り）：－												当面保留	
		⑩-2再生候補地	植生管理（移植候補地の冬刈り）：－													当面保留
全体	⑧看板	看板周辺の除草：イベント前に適宜対象箇所を実施													協議会実施	
	維持管理検討のための巡視	巡視ルートを確認し、維持管理活動の内容を検討する										18日(水)			協議会実施	

# 1. 2022年度の維持管理活動計画



2021年10月8日UAV空撮

※①～⑩：前頁の表と対応



# 2. 維持管理作業（9月7日（水））の計画（協議会実施分）

- 対象：（1）上池呑口・導水路の看板周辺・モトクロス場跡地整備地、（2）中池保全エリア・通路、（3）下池整備地を作業対象とします。
  - 体制：（1）上池班、（2）中池班、（3）下池班の3班体制とします。
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒等の対策を講じた上で作業を実施します。

## （1）上池呑口・導水路・モトクロス場跡地整備地の看板周辺の作業内容

- ・出水に備え、呑口周辺の除草、土砂除去を実施します。
- ・導水路の看板が草の繁茂で見えづらくなっていることから、看板周辺の除草を実施します。
- ・必要に応じてモトクロス場跡地に繁茂しているアレチウリの除草を実施します。

## （2）中池保全エリア・通路の作業内容

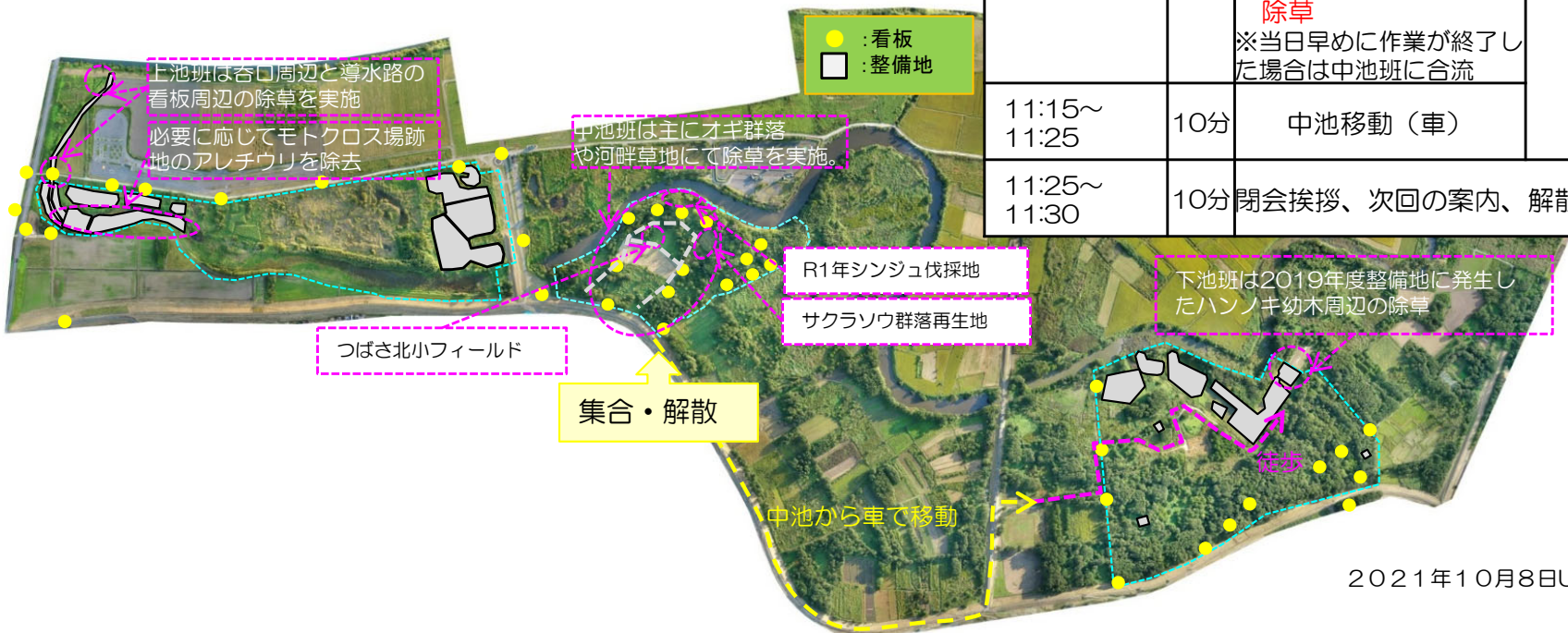
- ・連携・協働で実施（P5参照）

## （3）下池整備地の作業内容

- ・2019年度整備地に発生したハンノキ幼木の生育の阻害となる植物を除草します。

## 【スケジュール】

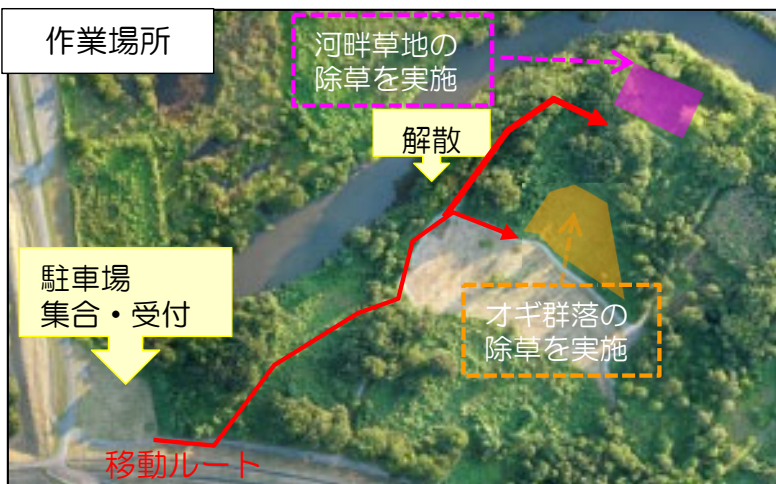
時刻	時間	内容		
9:15		受付開始（中池・駐車場）、受付後に各自で中池入口へ移動		
9:30~9:40	5分	開会挨拶、太郎右衛門自然再生地の取組紹介、注意事項の説明、予定確認		
9:40~9:50	10分	上池班 3人程度	中池班 その他全員	下池班 3人程度
		太郎右衛門橋下 移動（車）		下池整備地横 下池移動（車）
9:50~11:15	85分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呑口周辺の除草、土砂除去</li> <li>・導水路の看板周辺の除草</li> <li>・モトクロス場跡地の除草</li> </ul> ※当日早めに作業が終了した場合は中池班に合流		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度整備地のハンノキ幼木周辺の除草</li> </ul>
		連携・協働で実施（P5参照）		
11:15~11:25	10分	中池移動（車）		中池移動（車）
11:25~11:30	10分	閉会挨拶、次回の案内、解散		



2021年10月8日UAV空撮

# 3. 維持管理作業（9月7日（水））の計画（一般募集分）

- 目的：太郎右衛門自然再生地における維持管理作業を継続的に実施していくため、広くボランティア参加者を募り、自然再生地の維持管理作業を一緒に行います。
  - 実施日：2022年9月7日（水）
  - 参加費：100円（保険代）
  - 対象：中池・オギ群落及び河畔草地
  - 体制：協議会委員と一般ボランティア
  - 広報：（記載内容）ボランティア活動であることや具体的な作業内容を明確に記載し、イメージしやすい写真等を使用します  
（告知方法）①ボランティア情報サイト、大学ボランティア活動支援センター、自治体ボランティアセンター等からの告知  
②過去イベント参加者へのDM発送（①・②を8月上旬に実施予定）
  - その他：自然再生地の散策&解説をプログラムに組み込みます。
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒等の対策を講じた上で作業を実施します。



2021年10月8日UAV空撮

時刻	時間	内容
9:15		受付開始（中池・駐車場）、受付後に各自で中池入口へ移動
9:30~9:40	10分	開会挨拶、太郎右衛門自然再生地の取組紹介、注意事項の説明、予定確認
9:40~9:50	10分	オギ群落へ移動
9:50~11:00	70分	作業①：オギ群落の外来植物の除草（30分） 休憩・移動（10分） 作業②：河畔草地の外来植物の除草（30分）
11:00~11:05	5分	片付け
11:05~11:25	20分	散策&解説（昆虫観察、植物観察、旧流路の見学等）
11:25~11:30	5分	閉会挨拶、次回の案内、解散

## 作業①：中池・オギ群落

- 外来種の再繁茂を抑制しつつ、オギ群落を形成することを目的に外来植物やつる性植物を刈払機や鎌を使用して除草を行う。

- 必要機材：鎌、ブルーシート



## 作業②：中池・河畔草地

- 10月に予定している、つばさ北小の児童による草花の移植とたねまきを実施する場所を中心に除草を行う。

- 必要機材：鎌、ブルーシート





# 4. 維持管理作業（10月12日（水））の計画

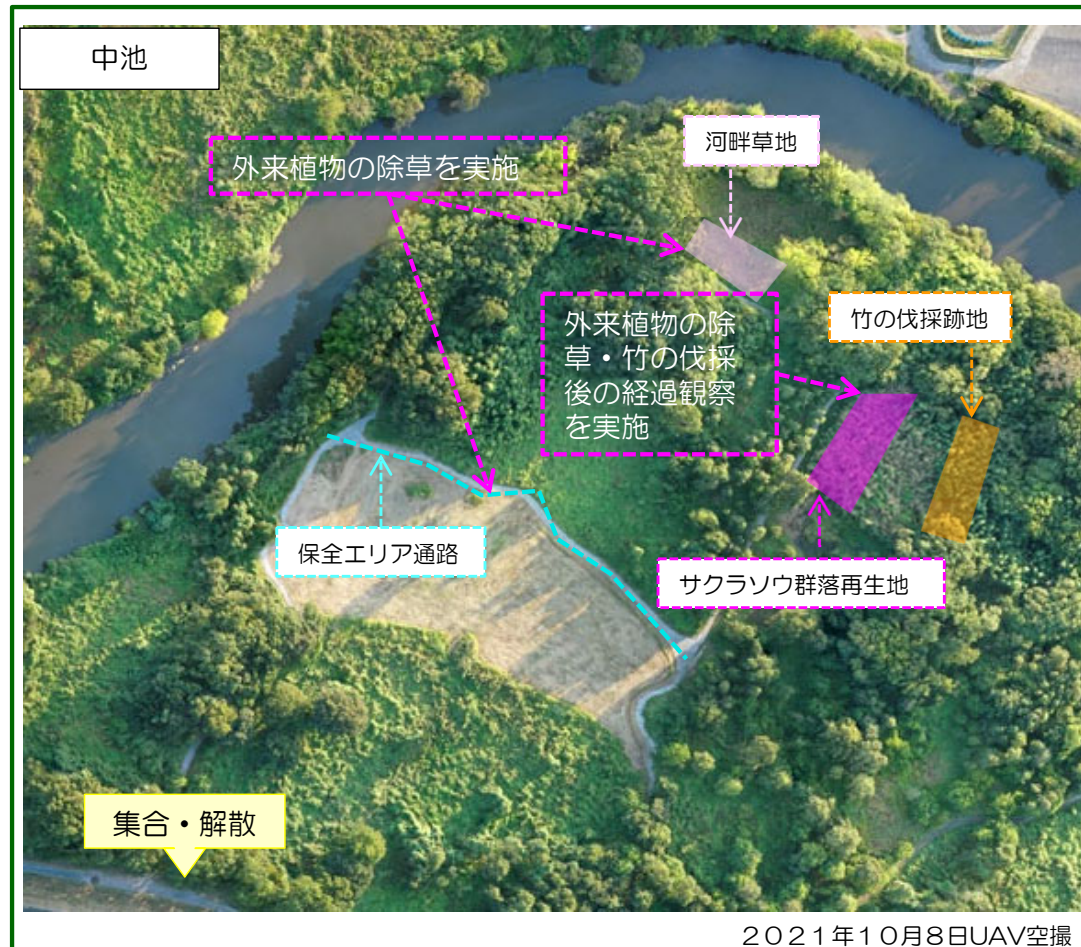
●対象：（1）中池保全エリア 通路・河原草地 （2）中池保全エリア サクラソウ群落再生地

●体制：協議会

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒等の対策を講じた上で作業を実施します。

## 作業範囲

## 【スケジュール】



時刻	時間	内容
9:30		中池管理用通路入口集合
9:35～ 9:40	5分	予定確認
9:40～ 9:50	10分	河原草地エリアへ移動
9:50～ 11:15	85分	①中池保全エリア通路・河原草地 ・外来植物の除草 ②サクラソウ群落再生地 ・外来植物の除草 ・竹の伐採後の経過観察
11:15～ 11:20	5分	片付け
11:20～ 11:30	10分	中池管理用通路入口集合・解散

### （1）中池保全エリア 通路・河原草地

### （2）中池保全エリア サクラソウ群落再生地

- ・通路沿いを中心にオオブタクサやつる性草本等の除草実施します。
- ・10月7日（予備日11日）につばさ北小学校の児童が移植した草花の苗周辺の外来植物の除草を行います。

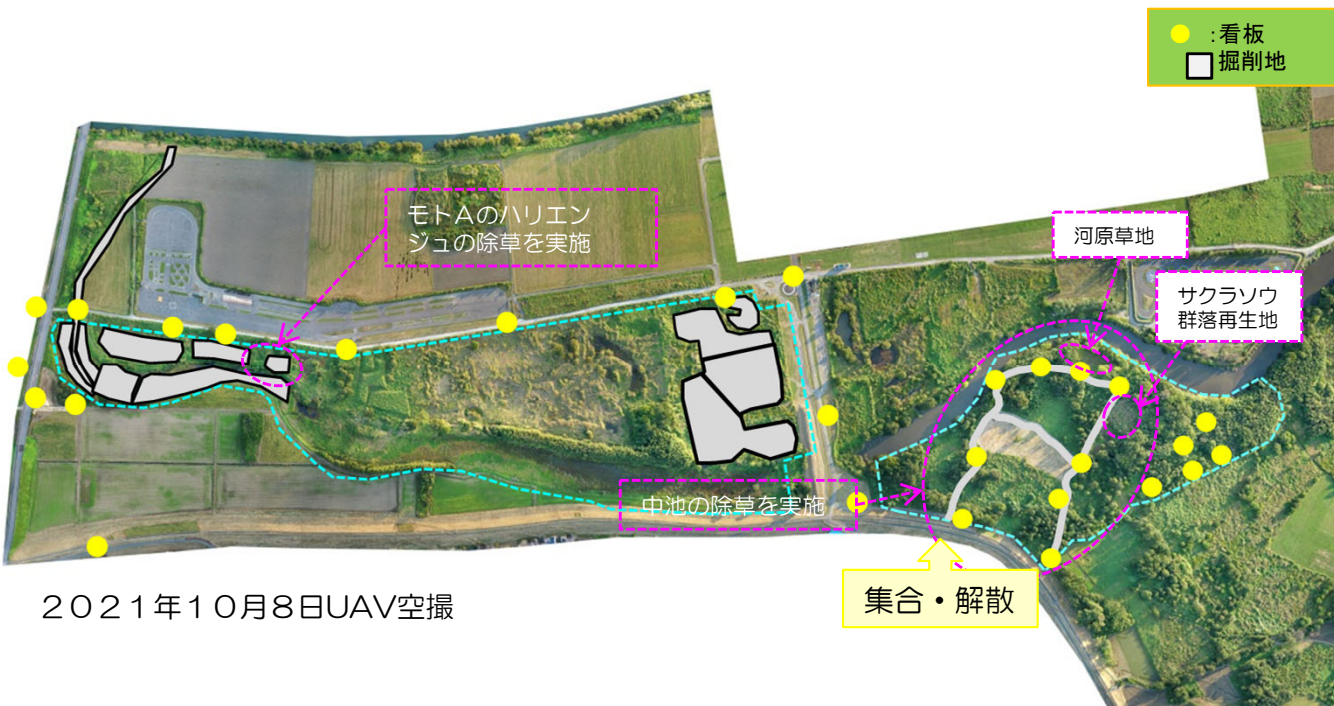
- ・2月につばさ北小学校の児童が移植したサクラソウをはじめとした草花周辺の外来植物の除草を行います。
- ・5月に試行した再繁茂しにくい竹の伐採後の経過観察を行います。

# 5. 維持管理作業（11月9日（水））の計画

- 対象：（1）上池・モトクロス場跡地整備地、（2）中池保全エリア・サクラソウ群落再生地及びオギ群落
  - 体制：（1）上池班、（2）中池班の2班体制とします。 ※ヨシの運び出しについては、大和ハウス工業（株）との協働を想定しています。
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒などの対策を講じた上で作業を実施します。

作業場所

【スケジュール】



2021年10月8日UAV空撮

時刻	時間	内容	
9:30		中池管理用通路入口集合	
9:30~9:35	5分	予定確認・班分け	
9:35~9:45	10分	上池班 太郎右衛門橋下移動（車）	中池班 サクラソウ群落再生地移動
9:45~11:10	85分	上池 ハリエンジュ伐採	①サクラソウ群落再生地 ・作業内容説明 ・ヨシの刈り取り ②オギ群落 ・外来植物の除草
11:10~11:20	10分	片付け・移動	片付け・移動
11:20~11:30	10分	中池管理用通路入口集合 閉会 ・閉会の挨拶 ・事務連絡	

## （1）上池・モトクロス場跡地整備地の作業内容

- ・上池モトクロス場跡地Aにハリエンジュが繁茂しているため伐採を実施します。

## （2）中池保全エリア・サクラソウ群落再生地及びオギ群落作業内容

- ①サクラソウ群落再生地
    - ・ヨシの刈り取りを実施します。
  - ②オギ群落
    - ・11または12月に予定しているオギ群落におけるS財団活動場所の外来植物の除草を行います。
- 必要機材：刈払機

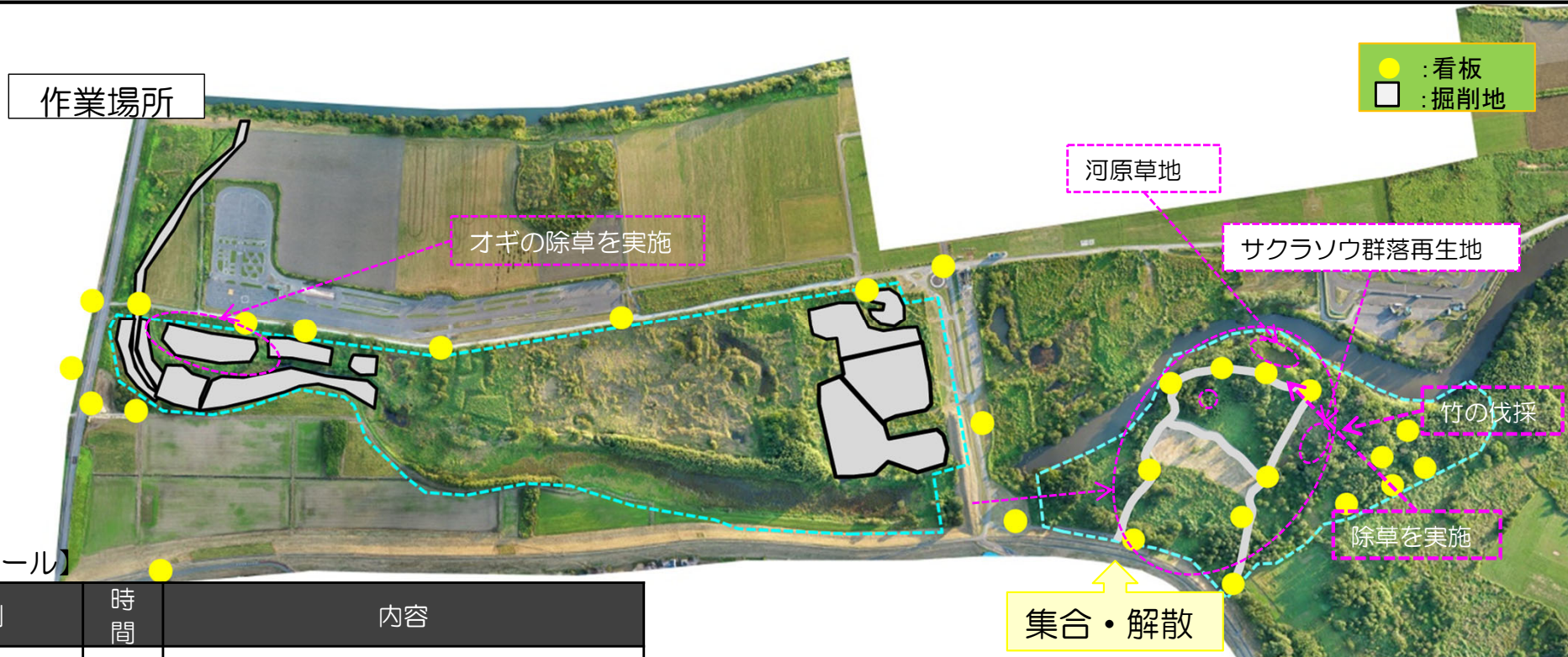


# 6. 維持管理作業（12月7日（水））の計画（協議会実施分）

●対象：（1）上池モトクロス場跡地整備地（必要に応じて）および（2）中池保全エリア河原草地及びサクラソウ群落再生地を作業対象とします。

●体制：（1）上池班と（2）中池班の2班体制とします。

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人の距離を2m以上開ける、手指の消毒などの対策を講じた上で作業を実施します。



2021年10月8日UAV空撮

【スケジュール】

時刻	時間	内容	
9:30		中池管理用通路入口集合	
9:30~9:35	5分	予定確認・班分け	
9:35~9:45	10分	上池班	中池班
		モトA移動	
9:45~11:10	85分	オギ除去	・連携・協働で実施（P9参照）
11:10~11:20	10分	中池管理用通路入口移動	
11:20~11:30	10分	中池管理用通路入口集合、解散	

（1）上池モトクロス場跡地整備地の作業内容

- ・上池モトクロス場跡地Aにおいて、目標種の再生・導入のために、必要に応じてオギの除去を行います。

（2）中池・河原草地及びサクラソウ群落再生地の作業内容

- ・連携・協働で実施（P9参照）



# 7. 維持管理作業（12月7日（水））の計画（一般募集・協議会）

- 目的：太郎右衛門自然再生地における維持管理作業を継続的に実施していくため、広くボランティア参加者を募り、自然再生地の維持管理作業を一緒に行います。
  - 実施日：2022年12月7日（水）※5月、9月の一般募集の状況を見て休日（土日）開催について検討します
  - 参加費：100円（保険代）
  - 対象：中池・サクラソウ群落再生地
  - 体制：協議会委員と一般ボランティア
  - 広報：（記載内容）ボランティア活動であることや具体的な作業内容を明確に記載し、イメージしやすい写真等を使用します  
（告知方法）①ボランティア情報サイト、大学ボランティア活動支援センター、自治体ボランティアセンター等からの告知  
②過去イベント参加者へのDM発送（①・②を11月上旬に実施予定）
  - その他：自然再生地の散策&解説をプログラムに組み込みます。
- ※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒等の対策を講じた上で作業を実施します。



2021年10月8日UAV空撮

時刻	時間	内容
9:15		受付開始（中池・駐車場）、受付後に各自で中池入口へ移動
9:30~9:40	10分	開会挨拶、太郎右衛門自然再生地の取組紹介、注意事項の説明、予定確認
9:40~9:50	10分	河畔草地へ移動
9:50~11:00	70分	作業①：河畔草地の除草（30分） 休憩（10分） 作業②：竹の伐採、枝打ち、搬出（30分）
11:00~11:05	5分	片付け
11:05~11:25	20分	散策&解説（生き物観察、旧流路の見学等）
11:25~11:30	5分	閉会挨拶、次回の案内、解散

## 作業①：中池・河畔草地

- 10月につばさ北小の児童が草花を移植した場所以外を中心に外来植物の除草を行う。

- 必要機材：鎌、ブルーシート



## 作業②：中池・サクラソウ群落再生地

- 10月に実施した竹の伐採方法の検証を行い、効果的な竹の伐採について検討を行う。竹の伐採は引き続き地表から約1m部分で伐採予定。伐採した竹は、枝打ち搬出作業を行います。

- 必要機材：枝切りばさみ、ノコギリ



# 8. 維持管理作業（1月11日（水））の計画

●対象：中池サクラソウ群落再生地

●体制：協議会

※新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、人と人との距離を2m以上開ける、手指の消毒などの対策を講じた上で作業を実施します。

作業範囲

【スケジュール】



時刻	時間	内容
9:30		中池管理用通路入口集合
9:35～ 9:40	5分	予定確認
9:40～ 9:50	10分	サクラソウ群落再生地エリアへ移動
9:50～ 11:15	85分	サクラソウ群落再生地 ・外来植物の除草 ・ヨシの運び出し
11:15～ 11:20	5分	片付け
11:20～ 11:30	10分	中池管理用通路入口集合・解散

## 中池サクラソウ群落再生地

- ・2021年2月につばさ北小学校の児童が移植したサクラソウをはじめとした草花周辺の外来植物の除草を行います。
- ・11月に実施したヨシ搬出の残りの作業を実施します。

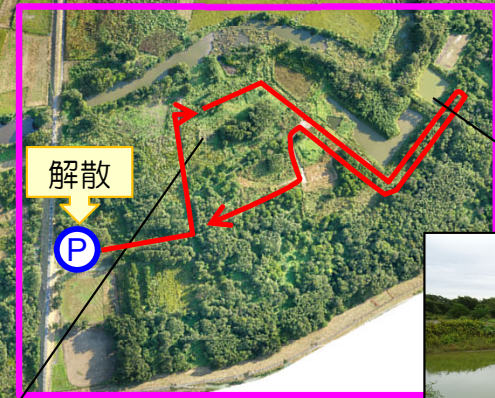
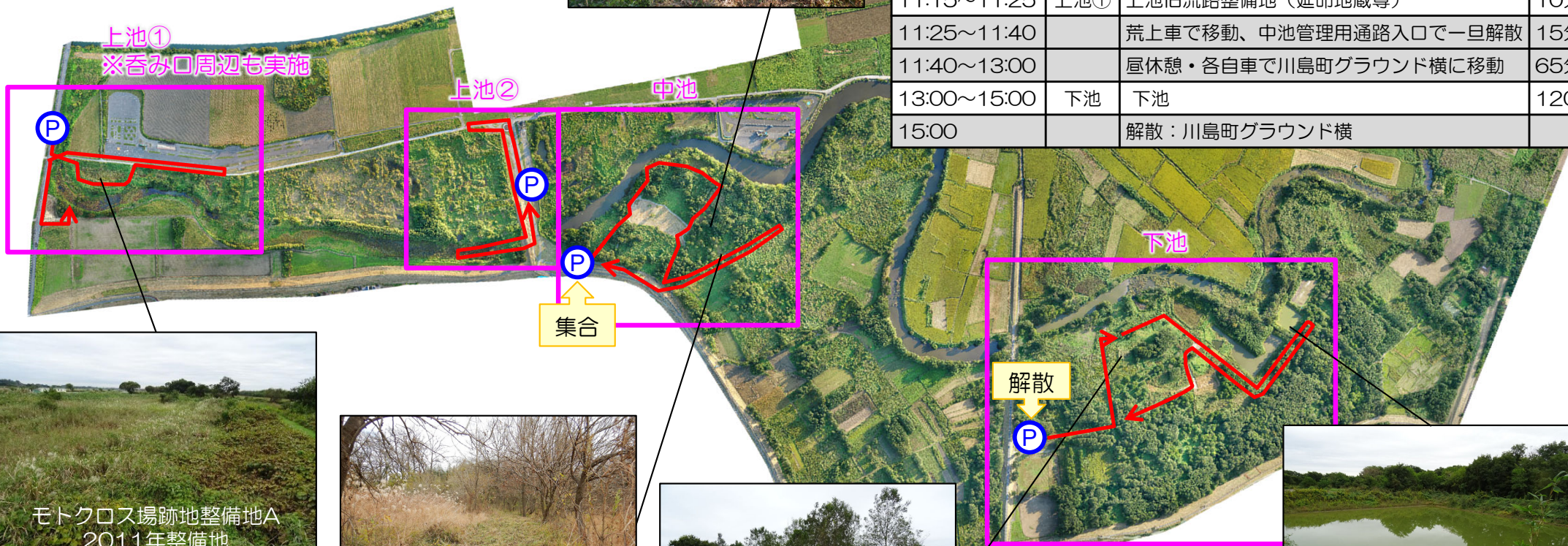


# 9. 巡視（1月18日（水））

●現地の状況を把握し、2023年度の維持管理内容を検討するため、上池、中池、下池を巡視します。

時刻	範囲	場所	時間
9:00~9:05		中池管理用通路入口 集合・予定確認	5分
9:05~10:00	中池	中池保全エリア、サクラソウ群落再生候補地	55分
10:00~10:05		荒上車で移動	5分
10:05~10:35	上池②	上池モトクロス場跡地D整備地	30分
10:35~10:45		荒上車で移動	10分
10:45~11:10	上池①	上池モトクロス場跡地A整備地	25分
11:10~11:15		徒歩で移動	5分
11:15~11:25	上池①	上池旧流路整備地（延命地藏尊）	10分
11:25~11:40		荒上車で移動、中池管理用通路入口で一旦解散	15分
11:40~13:00		昼休憩・各自車で川島町グラウンド横に移動	65分
13:00~15:00	下池	下池	120分
15:00		解散：川島町グラウンド横	

→ : 巡視ルート  
 (P) : 駐車位置



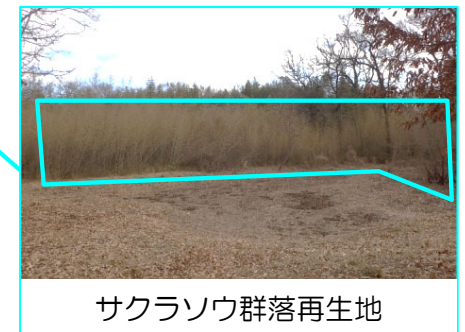
2021年10月8日UAV空撮



# 10. 竹林の拡大防止に向けた管理（案）

- 課題：主に中池の管理用通路やサクラソウ群落再生地、河畔林・河畔草地において、竹の繁茂や枯死により、人の通行や草花の光環境の妨げが生じていました。
- 目的：再繁茂しにくい伐採方法を試行しながら、効果的な竹の伐採を行うことを目的とします。
- 方法：地上高1mを残し、伐採を行います。管理用通路においては、通路から約1.5mの5月の維持管理作業で1回目を行い、10月、12月の維持管理作業で効果の検証と追加の伐採作業を行います。  
竹林に生息する生き物にも配慮して、管理用通路沿いの人の通行に影響がありそうな範囲及び河畔林・河畔草地とサクラソウ群落再生地において荒川の草花を移植した付近に覆いかぶさりそうな範囲を対象として拡大防止に向けた管理を実施します。本伐採方法の試行により、竹の抑制の効果を検証します。
- 必要機材：枝切りばさみ、のこぎり

対象範囲（中池）



2021年10月8日UAV空撮



# 11. サクラソウの移植計画（案）

非表示

# 12. ボランティアを取り込む仕組み

## ●経緯：

- 過年度のアンケート調査の結果から太郎右衛門自然再生地の認知度が低い現状があることから、認知度の拡大ひいては持続的な維持管理活動の担い手の確保が課題となっています。
- 課題解決のため、普及啓発活動を通じてボランティアの募集を行い、維持管理活動を試行してきました。その結果、維持管理活動へのボランティアの参加が徐々に増えてきています。
- 継続的なボランティアの参加が得られるような仕組みについて協議をお願いします。

## ●ボランティアを取り込む仕組み（案）

- ポイント制の導入  
ボランティア活動参加毎にポイントが付与される仕組み。  
貯まったポイント数に応じて、特典（例：東京デザイン専門学校との連携により制作したグッズなど）が受けられ継続的な参加の動機づけとします。
- コミュニケーションツールの導入  
ボランティア間の情報共有や協議会メンバーとボランティア間で主体的な維持管理活動の情報のやりとりができる環境を整備します。例としては、LINE等のコミュニケーションツールを活用し、協議会で計画している市民参加の維持管理活動やモニタリング調査の情報提供のみならず、ボランティア自ら企画した維持管理活動について告知する場としても利用できる環境とします。
- 優先的な情報発信の導入  
ボランティア参加者に対して、季節に見ることができる生きもの写真や情報をメールで優先的に情報提供します。